



三浦半島労福協・地域連合共催イベント開催! 1,486名がライトアップされた新江ノ島水族館を満喫!!!

2月17日(土)17時45分から、三浦半島労福協・三浦半島地域連合共催で、4回目となる『新江ノ島水族館閉館後貸切り』イベントを1,486名参加(児童施設64名、ひとびとみうら76名を含む)のもと開催しました。過去3回は新型コロナウイルス3密回避企画であったこともあり、1,000名前後での開催を行っていましたが、今回は1,500名に参加枠を広げて、キッチンカー・くじ引き・縁日を特別に追加して行いました。

参加者は通常営業が終わり、暗くなりライトアップされた新江ノ島水族館を楽しみながら、追加したキッチンカー・くじ引き・縁日



には長蛇の列が出来るほどの人気でした。

くじ引きは高校生までとして、特賞は新江ノ島水族館の年間パスポート6本、子どもたちも真剣なまなざしでくじ引きを行っていました。また、小さな子ども



たちには縁日やキッチンカーがとても楽しかったようです。追加、企画を楽しみつつ、館内をくまなく廻り、生き物を満喫していました。

今回も江ノ島地区全体がイルミネーション期間だったため、通常営業後暗くなった時間帯に江ノ島のイルミネーションを楽しむことも出来ました。帰りには新江ノ島水族館名物カメロンパンを全員に配付し、参加者から大変喜



ばれました。出口のお土産受け場では『能登半島地震支援カンパ』を行い、25,052円の温かい支援を頂きました。お土産を買いつつ、おつりなども入れてくれる子どもたちも沢山いました。

参加者1,486名は今回も夜のライトアップされた新江ノ島水族館を満喫して、笑顔で帰宅しました。